

社会歯科学：618-4-DP1・DP2・DP3・DP4・DP5・DP6・DP7・DP8

年次	学期	学則科目責任者
4年次	後学期	*有川 量崇 (衛生学)

学修目標 (GIO) と 単位数	単位数：1単位 歯科医療の実践と、その実践の場である歯科医療機関の管理運営に必要な法制度、社会保障制度、医療保険制度などにおける社会的・経済的知識、コミュニケーション技能、情報管理技能などを体系的に理解し、法律や諸制度を踏まえた歯科医療の実践において齟齬をきたさないために必要となる知識の修得を行う。
担当教員	*内山 敏一、*有川 量崇、後藤田 宏也、*山口 秀紀、田口 千恵子、鈴木 英明、中條 和子
教科書	歯科医療管理 安全・安心・信頼の歯科治療を提供するために新版 日本歯科医療管理学会 医歯薬出版株式会社 改訂 社会保障学必携 2025年への道標 新原英嗣、笹井啓史、他 自由工房
参考図書	スタンダード社会歯科 石井拓男 他編 学建書院
評価方法 (EV)	平常試験によって評価する。講義を1/5以上欠席した場合の評価点は0-60点とする。なお、平常試験の再試験は行なわない。
学生への メッセージ オフィスアワー	医療は社会保障制度において重要な役割を担い、社会のセイフティーネットとして機能している。この医療に従事する歯科医師は、歯科医療そのものに関する知識や技術の習得はもちろんのこと、各種医事法規を熟知し遵守する義務を有している。また、近年の社会状況は医療事故や感染対策についての医療機関の姿勢を厳しく捉える傾向にある。加えて、卒業ほとんどの学生が、歯科医師として歯科診療所を開設管理することとなるが、そのためには、事業経営（財務・人事）も理解しなくてはならず、歯科医師が多くの社会的知識と社会性を身につけなければならないことを認識すること。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/09/15 (火) 4時限 14:50~16:20	社会保障制度概論 ①	<p>【授業の一般目標】 諸外国の状況を踏まえ、わが国の社会保障制度と社会状況について説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 社会保障の定義について説明できる 2. 社会保障の体系について説明できる 3. 保健、医療、福祉 (介護保険含む) の各制度について説明できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：社会保障制度 事前学修時間：30分 事後学修項目：社会保障制度 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 302教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論 I 保健・医療と健康増進 1 健康の保持・増進と社会保障の仕組み ウ 保健・医療・福祉・介護の法規と制度 c 医療保障・社会福祉・介護保険関連法規</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済 a 歯科医師法、歯科衛生士法、歯科技工士法 b 医療法 c 介護保険法 d 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 e 保健・医療・福祉・介護の制度と職種 f 地域包括ケアシステム g 地域歯科保健活動での職種の連携 h 国民医療費、社会保障費</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 ①保健・医療施策を説明できる。 ②医療保険制度と医療経済 (国民医療費) を説明できる。 ③社会保障制度 (社会保険・社会福祉・公的扶助・公衆衛生) を説明できる。 ④高齢者の置かれた社会環境を説明できる。 ⑤障害者の置かれた社会環境を説明できる。 ⑦社会環境 (ノーマライゼーション、バリアフリー、quality of life <QOL>) の考え方を説明できる。 ⑧地域における保健・医療・福祉・介護の連携 (地域包括ケアシステム) を説明できる。</p>	*有川 量崇

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/09/29 (火) 4時限 14:50～16:20	社会保障制度概論 ②	<p>【授業の一般目標】 諸外国の状況を踏まえ、わが国の社会保障制度と社会状況について説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 社会保障の定義について説明できる 2. 保健、医療、福祉 (介護保険含む) の各制度について説明できる 3. 医療連携について説明できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：社会保障制度 事前学修時間：30分 事後学修項目：社会保障制度 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 302教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済 e 保健・医療・福祉・介護の制度と職種</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論 I 保健・医療と健康増進 1 健康の保持・増進と社会保障の仕組み ウ 保健・医療・福祉・介護の法規と制度 a 医事衛生法規 b 保健衛生法規 c 医療保障・社会福祉・介護保険関連法規 g 福祉施設、介護施設 h 医療施設 i 医療関係職種 j 福祉・介護の制度と職種 k 医療連携、チーム医療 l 保健・医療・福祉・介護の制度と連携</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 ①保健・医療施策を説明できる。 ②医療保険制度と医療経済 (国民医療費) を説明できる。 ③社会保障制度 (社会保険・社会福祉・公的扶助・公衆衛生) を説明できる。 ④高齢者の置かれた社会環境を説明できる。 ⑤障害者の置かれた社会環境を説明できる。 ⑦社会環境 (ノーマライゼーション、バリアフリー、quality of life <QOL>) の考え方を説明できる。 ⑧地域における保健・医療・福祉・介護の連携 (地域包括ケアシステム) を説明できる。</p>	鈴木 英明
2020/10/06 (火) 4時限 14:50～16:20	医療関連法規 (歯科医師法)	<p>【授業の一般目標】 歯科医師法等、歯科医師の法的義務について説明できる</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯科医師の法的身分と業務について説明できる 2. 歯科医師の法的義務と権利について説明できる 3. 患者の人権と医の倫理について説明できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：歯科医師法 事前学修時間：30分 事後学修項目：歯科医師法 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 302教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済 a 歯科医師法、歯科衛生士法、歯科技工士法</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム ア 医の倫理、生命倫理 b 医療者の論理 (ニュルンベルグ綱領、ジュネーブ宣言など) イ 歯科医師と患者・家族との関係 a 患者中心の歯科医療 (インフォームドコンセント、セカンドオピニオンなど)</p>	*有川 量崇

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/10/06 (火) 4時限 14:50～16:20	医療関連法規（歯科医師法）	<p>【コアカリキュラム】</p> <p>A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力</p> <p>A-1 プロフェッショナリズム</p> <p>A-1-3) 歯科医師としての責務と裁量権</p> <p>②患者との信頼関係構築の重要性を説明できる。</p> <p>③医療サービスの特殊性（情報の非対称性・医療の不確実性）や治療の限界を説明できる。</p> <p>④歯科医師に課せられた社会的責任と法的責任（刑事責任、民事責任、歯科医師法に基づく行政処分）を説明できる。</p> <p>⑤患者に最も適した歯科医療を勧めるとともに、代替する他の方法についても説明できる。</p> <p>B 社会と歯学</p> <p>B-2 健康と社会、環境</p> <p>B-2-1) 歯科医師法・歯科医療関連法規</p> <p>①歯科医師法を説明できる。</p>	*有川 量崇
2020/10/13 (火) 4時限 14:50～16:20	医療関連法規（医師法、医療法等関連法規）	<p>【授業の一般目標】</p> <p>医師法、医療法等医療関連法規について説明できる</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <p>1. 医行為（業）と歯科医行為（業）について説明できる</p> <p>2. 医療法の規定に基づく医療機関の開設と管理について説明できる</p> <p>3. その他医療関連法規について説明できる</p> <p>4. 医療計画について説明できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：医療法</p> <p>事前学修時間：30分</p> <p>事後学修項目：医療法</p> <p>事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>302教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>2 社会と歯科医療</p> <p>イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済</p> <p>b 医療法</p> <p>【国家試験出題基準（副）】</p> <p>歯科医学総論</p> <p>総論 I 保健・医療と健康増進</p> <p>1 健康の保持・増進と社会保障の仕組み</p> <p>ウ 保健・医療・福祉・介護の法規と制度</p> <p>c 医療保障・社会福祉・介護保険関連法規</p> <p>4 社会保障と医療経済</p> <p>ア 社会保障と医療経済</p> <p>a 社会保障制度</p> <p>b 医療保険、介護保険</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>B 社会と歯学</p> <p>B-2 健康と社会、環境</p> <p>B-2-1) 歯科医師法・歯科医療関連法規</p> <p>②医療法を概説できる。</p> <p>⑥医師法、薬剤師法及び保健師助産師看護師法を概説できる。</p>	*有川 量崇
2020/10/20 (火) 4時限 14:50～16:20	医療関連法規（歯科衛生士法、歯科技工士法等医療関連職種の資格法）	<p>【授業の一般目標】</p> <p>歯科衛生士法、歯科技工士法等医療関連職種の各身分に関する関係法規について説明できる</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <p>1. コデンタルスタッフ（歯科衛生士/歯科技工士）の法的規定について説明できる</p> <p>2. コメディカルスタッフ（薬剤師/看護師/言語聴覚士等）の法的規定について説明できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：医療関連職種の資格法</p> <p>事前学修時間：30分</p> <p>事後学修項目：医療関連職種の資格法</p> <p>事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>302教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>2 社会と歯科医療</p> <p>イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済</p> <p>a 歯科医師法、歯科衛生士法、歯科技工士法</p> <p>【国家試験出題基準（副）】</p>	*有川 量崇 中條 和子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/10/20 (火) 4時限 14:50～16:20	医療関連法規（歯科衛生士法、歯科技工士法等医療関連職種の資格法）	<p>必修の基本的事項</p> <p>2 社会と歯科医療</p> <p>イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済</p> <p>a 歯科医師法、歯科衛生士法、歯科技工士法</p> <p>e 保健・医療・福祉・介護の制度と職種</p> <p>f 地域包括ケアシステム</p> <p>g 地域歯科保健活動での職種の連携</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>B 社会と歯学</p> <p>B-2 健康と社会、環境</p> <p>B-2-1) 歯科医師法・歯科医療関連法規</p> <p>①歯科医師法を説明できる。</p> <p>③歯科衛生士法と歯科技工士法を説明できる。</p> <p>⑥医師法、薬剤師法及び保健師助産師看護師法を概説できる。</p>	*有川 量崇 中條 和子
2020/10/27 (火) 4時限 14:50～16:20	母子保健・学校保健	<p>【授業の一般目標】</p> <p>母子保健・学校保健について説明できる</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <p>1. 母子保健について説明できる</p> <p>2. 学校保健について説明できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：母子保健・学校保健</p> <p>事前学修時間：30分</p> <p>事後学修項目：母子保健・学校保健</p> <p>事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>302教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>4 予防と健康管理・増進</p> <p>イ 地域保健にかかる法規と制度</p> <p>b 母子保健</p> <p>【国家試験出題基準（副）】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>4 予防と健康管理・増進</p> <p>イ 地域保健にかかる法規と制度</p> <p>c 学校保健</p> <p>歯科医学総論</p> <p>総論 I 保健・医療と健康増進</p> <p>2 ライフステージ別にみた保健・福祉の制度</p> <p>ア 母子保健、母子歯科保健と児童福祉</p> <p>c 母子歯科保健の意義</p> <p>f 児童福祉制度</p> <p>g 児童虐待への対応</p> <p>c 学校保健関係者</p> <p>d 学校歯科保健教育</p> <p>e 学校歯科保健管理</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>B 社会と歯学</p> <p>B-2 健康と社会、環境</p> <p>B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度</p> <p>①保健・医療施策を説明できる。</p> <p>B-2-1) 歯科医師法・歯科医療関連法規</p> <p>⑤保健衛生法規を概説できる。</p> <p>B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度</p> <p>⑥虐待の防止に関する制度と歯科医師の責務を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2020/11/10 (火) 4時限 14:50～16:20	保健衛生関係法規	<p>【授業の一般目標】</p> <p>保健衛生関係の各法規について説明できる</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <p>1. 地域保健法について説明できる</p> <p>2. 健康増進法について説明できる</p> <p>3. 歯科口腔保健の推進に関する法律について説明できる</p> <p>4. その他の保健衛生関連法規について説明できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：保健衛生関係法規</p> <p>事前学修時間：30分</p> <p>事後学修項目：保健衛生関係法規</p> <p>事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>302教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項</p>	後藤田 宏也

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/11/10 (火) 4時限 14:50～16:20	保健衛生関係法規	<p>2 社会と歯科医療 イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済 e 保健・医療・福祉・介護の制度と職種</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 4 予防と健康管理・増進 イ 地域保健にかかる法規と制度 a 地域保健法、健康増進法、歯科口腔保健の推進に関する法律 d 産業保健 e 成人・高齢者保健 f 健康危機管理</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 ①保健・医療施策を説明できる。 B-3 予防と健康管理 B-3-1) 予防の概念 ②プロフェッショナルケア、セルフケア及びコミュニティケアを説明できる。 ③プライマリ・ケアとヘルスプロモーションを説明できる。</p>	後藤田 宏也
2020/11/17 (火) 4時限 14:50～16:20	産業保健	<p>【授業の一般目標】 産業保健について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 産業保健の意義と対象を説明できる。 2. 産業保健の動向を説明できる。 3. 産業保健の組織・関連法規を説明できる。 4. 産業保健活動の組織を説明できる。 5. 産業保健管理を説明できる。 6. 職業性疾病対策を説明できる。 7. 健康保持増進対策を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：産業保健 事前学修時間：30分 事後学修項目：産業保健 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 302教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 予防と健康管理・増進 イ 地域保健にかかる法規と制度 d 産業保健</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論 I 保健・医療と健康増進 2 ライフステージ別にみた保健・福祉の制度 ウ 産業保健、産業歯科保健 a 現状、動向 b 労働安全衛生管理 c 業務上疾病、作業関連疾患 d 健康診断、事後措置 g 職業性歯科疾患</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 ①健康、障害と疾病の概念を説明できる。 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 ①保健・医療施策を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2020/11/24 (火) 4時限 14:50～16:20	薬事制度	<p>【授業の一般目標】 薬事制度（医療機器・医薬品）について説明できる</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 医療機器と医薬品の承認制度について説明できる 2. 臨床試験と治験について説明できる 3. 医薬品と医療機器による健康被害について説明できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：薬事 事前学修時間：30分 事後学修項目：薬事 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p>	後藤田 宏也

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/11/24 (火) 4時限 14:50～16:20	薬事制度	<p>【場所（教室/実習室）】 302教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済 d 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済 d 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 k 医薬品・医療機器による健康被害 a 副作用・有害事象への対応（報告義務、治療、補償）</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-1) 歯科医師法・歯科医療関連法規 ④薬事衛生法規を概説できる。</p>	後藤田 宏也
2020/12/01 (火) 4時限 14:50～16:20	医療安全対策・院内感染対策	<p>【授業の一般目標】 医療安全対策・感染対策について説明できる</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 医療における安全管理 について説明できる 2. 医療事故と安全対策の重要性について説明できる 3. 医療事故と医療過誤について説明できる 4. インシデントとアクシデントについて説明できる 5. 感染対策について説明できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：医療安全 事前学修時間：30分 事後学修項目：医療安全 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 302教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 オ 医療事故の防止 g 医療安全対策（医薬品・医療機器の安全管理）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 オ 医療事故の防止 a 医療事故と医療過誤 b 医療事故の発生要因 c 患者の安全管理（誤飲、誤嚥、誤薬、出血、外傷、感染、被曝、目の保護） d 医療者の安全管理 f ヒヤリハット、アクシデント、インシデント、医療事故報告書、インシデントレポート g 医療安全対策（医薬品・医療機器の安全管理） h 医療事故調査制度 カ 院内感染対策 a 標準予防策<standard precautions> c 医療廃棄物処理 d 院内感染対策委員会</p> <p>【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-6 医療の質と安全管理 A-6-1) 安全性の確保 ①医療上の事故等の発生要因（ヒューマンエラー、システムエラー等）を説明できる。 ②医療上の事故等に対する防止策を説明できる。 ③医療現場における報告・連絡・相談及び診療録記載の重要性を説明できる。 ④医療の安全性に関する情報の共有、分析の重要性を説明できる。 ⑤医療機関に求められる医療安全管理体制を概説できる。 ⑦歯科医療における事故の具体例を列挙できる。 A-6-2) 医療上の事故等への対処と予防 ②医療法に基づく医療事故調査制度を説明できる。 ④医療上の事故等に対する具体的な防止対策や信頼性設計を説明できる。 ⑤医療上の事故等の事例の原因を分析し、防止対策を立案できる。 ⑥信頼性設計をはじめとする基本的な安全対策手法を概説できる。</p>	*山口 秀紀
2020/12/08 (火) 4時限 14:50～16:20	医療保険制度①	<p>【授業の一般目標】 医療保険制度の仕組みについて説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 医療保険の概要と仕組みについて説明できる。 2. 保険医・保険医療機関の義務について説明できる。</p>	後藤田 宏也

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/12/08 (火) 4時限 14:50～16:20	医療保険制度①	<p>3. 医療経済と歯科医療について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：医療保険 事前学修時間：30分 事後学修項目：医療保険 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 302教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 4 社会保障と医療経済 ア 社会保障と医療経済 b 医療保険、介護保険</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 4 社会保障と医療経済 ア 社会保障と医療経済 a 社会保障制度 b 医療保険、介護保険 c 医療経済と国民医療費</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 ①保健・医療施策を説明できる。 ②医療保険制度と医療経済（国民医療費）を説明できる。 ③社会保障制度（社会保険・社会福祉・公的扶助・公衆衛生）を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2020/12/15 (火) 4時限 14:50～16:20	医療保険制度②	<p>【授業の一般目標】 医療保険制度における歯科診療について説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯科診療報酬制度の概要と仕組みについて説明できる。 2. 保険診療における適切な診療録記載方法について説明できる。 3. 診療報酬請求の仕組みについて説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：医療保険 事前学修時間：30分 事後学修項目：医療保険 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 302教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 4 社会保障と医療経済 ア 社会保障と医療経済 b 医療保険、介護保険</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 4 社会保障と医療経済 ア 社会保障と医療経済 a 社会保障制度 b 医療保険、介護保険 c 医療経済と国民医療費</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 ①保健・医療施策を説明できる。 ②医療保険制度と医療経済（国民医療費）を説明できる。 ③社会保障制度（社会保険・社会福祉・公的扶助・公衆衛生）を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2020/12/22 (火) 4時限 14:50～16:20	介護保険	<p>【授業の一般目標】 介護保険制度について説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 介護保険制度の概要と仕組みについて説明できる。 2. 介護保険における歯科の役割について説明できる。 3. 介護認定について説明できる。 4. 介護サービスについて説明できる。</p>	*有川 量崇

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/12/22 (火) 4時限 14:50~16:20	介護保険	<p>5. 介護予防について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：介護保険 事前学修時間：30分 事後学修項目：介護保険 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 302教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 4 社会保障と医療経済 ア 社会保障と医療経済 b 医療保険、介護保険</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 4 社会保障と医療経済 ア 社会保障と医療経済 b 医療保険、介護保険</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 ③社会保障制度（社会保険・社会福祉・公的扶助・公衆衛生）を説明できる。 ④高齢者の置かれた社会環境を説明できる。 ⑤障害者の置かれた社会環境を説明できる。 ⑧地域における保健・医療・福祉・介護の連携（地域包括ケアシステム）を説明できる。</p>	*有川 量崇
2021/01/12 (火) 4時限 14:50~16:20	医療情報管理①	<p>【授業の一般目標】 医療情報管理と医療情報システムについて説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 2. 電子カルテについて説明できる。 3. 医療情報システムについて説明できる。 4. 医療情報の標準化について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：電子カルテ 事前学修時間：30分 事後学修項目：電子カルテ 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 302教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 コ 診療録、医療情報の記録と管理 a 診療に関する記録（診療録、同意書、処方箋、検査所見記録、画像記録、手術記録、入院診療計画書、退院時要約、技工指示書、模型）の管理・保存</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 ③社会保障制度（社会保険・社会福祉・公的扶助・公衆衛生）を説明できる。</p>	*内山 敏一
2021/01/19 (火) 4時限 14:50~16:20	医療情報管理②	<p>【授業の一般目標】 医療情報管理と個人情報保護について説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 2. 個人情報保護について説明できる。 3. 医療情報の保護（セキュリティー）について説明できる。 4. 診療情報の開示について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：個人情報保護 事前学修時間：30分 事後学修項目：個人情報保護 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無</p>	*内山 敏一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2021/01/19 (火) 4時限 14:50~16:20	医療情報管理②	<p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 3 0 2 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 コ 診療録、医療情報の記録と管理 c 個人情報の保護</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 ①保健・医療施策を説明できる。</p>	*内山 敏一
2021/01/26 (火) 4時限 14:50~16:20	平常試験	<p>【授業の一般目標】 社会保障制度の全範囲を修得し、説明できる。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 社会保障制度の全範囲を修得し、説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：全範囲 事前学修時間：10時間 事後学修項目：全範囲 事後学修時間：2時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略 (L S)】 その他</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 3 0 2 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済 b 医療法</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済 a 歯科医師法、歯科衛生士法、歯科技工士法 c 介護保険法 d 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 e 保健・医療・福祉・介護の制度と職種 f 地域包括ケアシステム g 地域歯科保健活動での職種の連携 h 国民医療費、社会保障費</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-1) 歯科医師法・歯科医療関連法規 ①歯科医師法を説明できる。 ②医療法を概説できる。 ③歯科衛生士法と歯科技工士法を説明できる。 ④薬事衛生法規を概説できる。 ⑤保健衛生法規を概説できる。 ⑥医師法、薬剤師法及び保健師助産師看護師法を概説できる。 ⑦その他の歯科医療関係職種の身分法を概説できる。</p>	*有川 量崇